

令和5年度 指定管理者モニタリング結果及び評価シート

評価期間 令和5年4月1日 ~ 令和6年3月31日

施設状況

施設名称	ふじみ野市立子育てふれあい広場	所管課	こども・元気健康部子育て支援課
指定管理者名	株式会社 明日香	施設分類	子育て支援施設
指定期間	令和4年4月1日 ~ 令和9年3月31日	利用料金制導入	一部利用料金制（利用料金及び指定管理料）
導入年月日	平成18年9月1日	指定回数	1回
施設設置目的	子育てふれあい広場は、乳幼児を子育て中の家庭に交流の場を提供するとともに、子育てに関する情報の提供、助言及び乳幼児の一時預かりの実施など、子育て家庭に対する総合的な支援を行うことにより、地域における子育て支援基盤を形成し、誰もが安心して子育てができるまちの実現をめざし設置。		
施設概要	【所在地】ふじみ野市霞ヶ丘1丁目2番7号「ふじみ野市サービスセンター内」1階【専用面積】295.88㎡【施設内概要】①一時預かり室80.97㎡②つどいの広場107.71㎡③事務室17.35㎡④幼児用便所18.24㎡⑤調理(乳)室4.38㎡⑥授乳室5.26㎡⑦休憩・更衣室10.75㎡⑧前室51.22㎡		
管理運営の基本方針	①子育てふれあい広場の設置目的に照らし適切な管理運営を行う。②公の施設であることを念頭に置いて、公平な運営に努める。③利用者の意見を反映する。④個人情報保護を徹底する。⑤苦情解決体制を取り、サービス向上に努める。⑥効率的な管理運営に努める。⑦管理責任者及び火元責任者を配置し、安全で安心な運営体制のもと、施設を運営する。⑧従事者の研修を行い資質向上に努める。⑨健康診断を実施するなど、職員の健康管理に努める。⑩安全管理に配慮し、火災、損傷を防止することで、財産の保全を図るとともに利用者及び事業従事者の安全確保に努める。⑪衛生管理に配慮し、快適な状態の保持に努める。⑫火事、事故等の緊急事態に備え、防災計画を定め避難、救出等の訓練を定期的実施する。		
指定管理者の主な業務	①ふれあい広場の維持管理 ②子育て家庭に対する交流の場の提供 ③子育てに関する情報の提供 ④子育てに関する相談業務 ⑤子育て及び子育て支援に関する講習の実施 ⑥関係機関との連携 ⑦子育て家庭の支援に関する乳幼児の一時預かり		

評価項目

- 【評価基準】 5：指定管理者のノウハウや努力等により、要求水準を大きく上回っている場合
 4：要求水準を上回っている場合
 3：要求水準を満たしている場合
 2：要求水準を下回っている場合
 1：要求水準を大きく下回る場合（改善指導が必要）

1 施設の設置目的の達成に関する取組

施設の設置目的や市が示した基本方針、また、自ら提案した内容に沿った管理運営であったか		評価
管理運営状況	国による新型コロナ対策は緩和されたが、引き続き利用者が安心して施設を利用出来るよう到来館時の体調管理確認、検温対応、手洗い対応の協力を徹底し、施設内での感染発生を起こすことなく運営を行うことが出来た。また、イベントの参加人数や実施回数も見直しを行い、より利用者が参加することが出来る様に対応を行った。一時預かり保育については、利用者への持参依頼品の中で無料で貸し出しが可能な品を選定し、無料貸し出しを実施した。実施について利用者から好評を得ており、定期的に利用する利用者が増えた。また、引き続き利用者一人一人の状況に合わせた保育の実施のため、定期的に職員間で保育対応の確認、見直しを行い、安全安心な保育が行うことが出来た。	3
区分	具体的な取組の状況・実績	
市指定事業	①子育てふれあい広場の維持管理 ②子育てふれあい広場での子育て支援に関するサークル・イベント・講習の実施 ③乳幼児の一時預かり対応 ④子育て家庭に対する交流の場の提供 ⑤子育てに関する情報提供 ⑥子育てに関する相談業務 ⑦子育て家庭の支援に関する関係機関との連携	
自主事業	【市の指定に基づいた実施事業】 ①絵本読み聞かせ(月1回実施79組167名)②びよびよタイム(月1回実施71組142名)③こっこタイム(月1回実施68組142名)④わらべうた遊び+ベビーマッサージ(月1回実施58組118名)⑤わらべうた遊び(月1回実施84組164名)⑥誕生日会(年12回実施63組104名)⑦親子バンド演奏会(年3回59組123名)⑧保健センター保健師保健講座(年1回4組8名)⑨防災センター防災士防災講座(年2回実施10組21名)⑩株式会社明日香保健師保健講座(年2回8組16名)⑪文京学院大学サークルペーパーサート(年2回12組23名)⑫ボランティアによるおもちゃ病院(年1回12組24名)⑬歯科相談(年2回12組23名)⑭夏祭り(年1回21組31名)⑮クリスマス会(年1回30組60名)	
サービス向上の取り組み	国によるコロナ対策が緩和されたが、引き続き利用者に安心して利用していただくため、入館時の入館者への検温、体調確認、手洗い依頼対応を継続して実施するとともに、定期的な施設内消毒、玩具類の消毒対応を実施して、施設内の感染予防に努めた。広場・一時預かり保育の利用者数について、広場については昨年より実施している玩具のサブスクリプションサービスが好評を得ている事、イベントへの参加者が増えている事、コロナ対策緩和により昼時間（12:00～13:30）の利用も可能にしたことにより、利用者が増えた。一時預かり保育については新規利用者は昨年に比べて微減となったが、職員の保育対応、一部持参物の無料貸し出しの実施により、継続して利用する利用者が増えた。広場については、新たなイベントとして、市内の歯科医による歯科相談の定期的な実施、ボランティアによるおもちゃ病院の実施により利用者から好評を得た。継続イベントについても親子でのイベント内容（びよびよ・こっこタイム）の見直し、わらべうたボランティアの変更によるイベント内容の変更が利用者から好評を得て、それにより新たな利用者が増えた。	

2 指定管理者の健全性

団体の財務状況や組織体制は安定していて、施設管理を継続的、安定的に行うことができるか		評価
外部専門家からの指摘事項の概要	自己資本比率71.0%で良好。売上高、利益ともに堅調。	3
その他特記事項		

3 施設の有効活用

施設利用状況	利用区分等	予定（計画・目標） 単位	利用実績 単位	対前年比	年度目標達成率	評価
	つどいの広場利用者数	15,000 人	12,541 人	109.2%	83.6%	
	一時保育利用者数	1,200 人	853 人	98.2%	71.1%	
	子育て相談件数	200 件	119 件	114.4%	59.5%	
(特記事項) 広場利用者数は、広場の紹介、イベント・子育て講座の状況等をSNS(X、Instagram等)で案内を実施していることや、新規・既存イベント・講座の実施により、昨年度より利用者数は増加となった。						
事業実施内容	区分	協定内容・指定管理者提案		追加事業、未実施事業及びその理由		
	市指定事業	【管理業務の範囲】ふじみ野市立子育てふれあい広場の管理運営に関する基本協定書第12条 (1)ふれあい広場の維持管理に関すること (2)子育て家庭に対する交流の場の提供に関すること (3)子育てに関する情報の提供に関すること (4)子育てに関する相談業務に関すること (5)子育て及び子育て支援に関する講習の実施に関すること (6)子育て家庭の支援に関する関係機関との連携に関すること (7)乳幼児の一時預かりに関すること (8)その他市長が必要と認める業務に関すること		追加事業		
		自主事業	【市指定事業に基づいた実施事業】 (1)こっこタイム (2)ぴよぴよタイム (3)絵本よみきかせ (4)わらべうた+ベビーマッサージ (5)わらべうた (6)誕生日会 (7)ボランティアイベント(演奏会、文京学院大学サークルによるペープサート、おもちゃ病院) (8)歯科医講座 (9)壁面製作 (10)講座 「初めての夏の過ごし方～夏の感染症と熱中症予防」 「防災 家庭内事故・地震・水害時の備蓄品について」 「子どものアレルギーとスキンケア」 「身近な病気と応急処置」 「防災 家庭での事故防止と備蓄品について」		未実施事業	【未実施事業】 (1)世代間(高齢者と乳幼児)交流会：国によるコロナ対策が緩和されたが、高齢者の状況(健康対策等)により実施に至らなかった。 (2)移動ふれあい広場：コロナの影響により、移動型遊具を使用する際の利用者間の感染対策の徹底が困難であった為、実施に至らなかった。
利用サービス向上の取組	施設内の換気、玩具等の備品の消毒を徹底して利用者が安心して広場、一時預かり保育を利用出来るよう対応を行った。イベント・講座の実施については、感染対策を講じ、予約制にて実施したが、イベント・講座によっては満員になった。イベント・講座については、前年度の実施内容、参加者区分(乳幼児と幼児を分ける)の見直しを行い、新たな内容、参加者区分で実施したことで利用者から好評を受けた。また、昨年度は自由参加であった夏祭りについて、昨年度参加した利用者のアンケート結果も考慮し予約参加に変更したが、予約参加の方が安心して参加し易いとの声が多く上がった。また、新規イベントとして、ボランティアによるおもちゃ病院、歯科医による無料相談、初めての歯みがき講座、ピープル社の知育玩具イベントを実施した。					

4 利用者評価

区分	内容	評価
利用者の要望把握	<p>(1) 利用者要望把握方法 利用者アンケートの実施 ①活動毎アンケート ②利用者全体アンケート</p> <p>(2) 調査、会議等の内容 ①各イベント終了時に参加者からイベントについての感想・要望を受ける (実施時期) 各イベント終了後 (調査方法) イベント終了後に参加者に専用紙を配付し、記入依頼を実施 (回収率) 100% (調査項目) イベントについての感想・要望 ②利用者アンケートを実施 (実施時期) 第1回 令和5年10月28日～11月10日 第2回 令和6年1月29日～2月12日 (調査方法) 第1回 利用者にWebアンケートフォームの案内 第2回 利用者に専用紙の配付とWebアンケートフォームの案内 (回収) 第1回 Web回答27件 第2回 Web回答49件 書面回答0件 (調査項目) 利用者年齢(保護者・乳幼児)、利用目的、イベントへの感想・要望、一時預かり保育への感想・要望、職員への感想・要望、広場全体についての感想・要望</p> <p>(3) 調査、会議等の結果 ①大満足 56.5% 満足 38.1% 普通 3.9% やや不満 1.5% 不満 0% ②利用者からの広場、一時預かり保育に関する感想・要望を集計して職員全員で内容を把握し、変更・改善出来る事項(玩具・イベント内容、時間等)について対応を行った。 ③アンケート結果から、今年度も広場利用者の約8割が母親と子どもの来館であった。父親と子どもの来館は約2割であったが、複数回子どもと来館した父親が増えている。引き続き父親が積極的に参加出来るイベントの企画と実施を行うと共に、父親へのひろばの周知に尽力していく。 ④アンケート結果から、一時預かり保育については昨年度と同様、ふじみ野市以外の在住でも利用希望が多かった。これは、広場を利用している市外の利用者が、一時預かりの利用条件、職員の対応から利用を切望しているためと推慮される。</p>	
利用者からの評価・要望・苦情等	<p>(1) 良好とする評価 (つどいの広場) ・室内がいつも整理されていて、清潔で使用し易い。・年齢ごとに遊べるスペースが分かれているので、安心して利用出来る。 ・昨年よりイベントが増えたのは嬉しい。親子イベント(びよびよ、こっこ)の内容も変わり、より親子で参加し易くなった。子どもも楽しみにしている。 (一時預かり保育) ・職員の方が全員丁寧に対応してくれているので、安心して利用出来る。・支払いについて、現金以外にPayPayが利用出来るのはありがたい。・持参物の無料貸し出しはとてありがたい。 (その他) ・職員皆さんがいつも笑顔で迎えてくれて安心して利用出来ます。・月替わりのおもちゃを利用出来るので、子どもは楽しんでいる。・職員皆さんが適宜な距離を取って接してくれるので、利用し易いし、話易いです。</p> <p>(2) 苦情・改善等の要望事項 (つどいの広場) ・幼児が身体を動かして遊べる玩具(すべり台、ボールプール、ジャングルジム等)を設置してもらえるとありがたい。 ・子どもがアンパンマンが好きなので、アンパンマンの玩具が増えると嬉しい。 (一時預かり保育) ・市外在住者(川越市在住者)も利用出来る様にして欲しい。</p> <p>《対応措置》 (つどいの広場) ・ひろばで子どもが自由に動けることを考慮し、身体を動かす玩具の常設設置はせず、状況に応じて簡易すべり台等を出して利用してもらうようにしていく。 ・アンパンマンの玩具については、現在ある玩具の交換時に考慮する。併せて、職員が玩具を手作りすることにより、できる限り利用者の要望に沿ったサービス提供をする。 (一時預かり保育) ・他市在住者利用のご要望については、引き続きふじみ野市にご要望をお伝えする。</p>	4

5 事業収支

(単位：円)

	指定管理者収支 (令和5年度)				市の収支				評価	
	年度計画額		収支実績額		令和5年度決算		令和4年度決算 (前年度)			
	項目	金額	項目	金額	項目	金額	項目	金額		
①指定管理 業務事業収支	収入	利用料金	2,632,000	利用料金	1,954,340	歳入	施設使用料	0	施設使用料	0
		事業収入	150,000	事業収入	3,400		行政財産使用料	0	行政財産使用料	0
		指定管理料	28,163,000	指定管理料	28,424,575		国庫支出金	5,973,000	国庫支出金	5,865,000
		雑入	5,000	雑入	0		県支出金	5,973,000	県支出金	5,865,000
		自主事業からの充当	0	自主事業からの充当	0		その他	0	その他	0
		計	30,950,000	計	30,382,315		計	11,946,000	計	11,730,000
	支出	人件費	25,503,000	人件費	23,769,536	歳出	修繕料	0	修繕料	0
		消耗品費	540,000	消耗品費	1,096,513		保険料	0	保険料	0
		光熱水費	800,000	光熱水費	1,063,643		指定管理料	28,424,575	指定管理料	28,347,000
		委託料	200,000	委託料	0		業務委託料	0	業務委託料	0
		賃借料	120,000	賃借料	120,000		土地・建物賃借料	0	土地・建物賃借料	0
		通信費	120,000	通信費	131,005		その他	0	その他	0
		保険料	240,000	保険料	68,560					
		修繕費	400,000	修繕費	0					
		事業費 (市指定事業)	1,217,000	事業費 (市指定事業)	1,171,160					
		公租公課	0	公租公課	0					
		一般管理費 (本社経費等)	1,800,000	一般管理費 (本社経費等)	2,700,000					
		その他	10,000	その他	0					
		計	30,950,000	計	30,120,417		計	28,424,575	計	28,347,000
収支	0		261,898		差引	△ 16,478,575		△ 16,617,000		
②市への納付金 ※納付金がある施設のみ	市への納付金	支出		支出						
③最終収支 (①-②)	収支	0		261,898						
●自主事業収支	自主事業収支	収入		収入						
		支出		支出						
		自主事業収支	0	自主事業収支	0					
分析	人件費比率【人件費／指定管理者事業支出】							78.9%		
	事業収支における経営分析				指定管理料として、エネルギー価格の高騰による電気料金等増額分を増額した。その他、保険の団体契約による保険料減や、スケールメリットを生かした他施設からの備品流用をするなどの努力により黒字となった。					
	一般管理費が、計画額と実績額で異なる理由				人材確保対応として採用費 (採用広告費) を多く捻出したため。					

6 管理運営全般

※すべて「適」で「3」。「4」・「5」・「否」とする場合は、必ず特記事項欄に理由を記載すること。

区分	確認内容	適否欄	評価
市との連携	1 市への報告、連絡、相談又は協議が適切に行われたか	適	3
	2 市からの指示等に対し適切な対応が図られたか		
職員配置	1 施設管理運営に必要な人員が適正で有効に配置されているか	適	
	配置実績 各事業ごとに2名以上の職員配置及び、一時預かり業務については児童福祉施設の設備及び運営に関する基準を満たす人数。		
	2 専門性を備えた職員、有資格者が必要に応じて配置されているか		
	3 労働関係法令を遵守し、職員の適正な労働条件を確保しているか		
平等利用	4 職員の資質・能力向上を図り、施設を適切に運営するための取組みや研修がなされたか	適	
	1 特定の団体や個人に偏らない、公平・公正な、透明性の高い運営がなされたか		
経理	2 利用許可、減免等の事務手続きが適切に行われたか	適	
	1 施設の管理運営に係る収支の内容や、指定管理料、利用料金等の取扱いは適切に行われたか		
施設・備品の維持管理	2 収支内容等を記載した帳簿を整備しているか	適	
	1 必要とされている保守、点検、清掃、保安、警備等、必要な維持管理業務が確実に実行されたか		
その他	2 備品は台帳、目録等を整備の上、管理が適正に行われたか	適	
	1 日常的、定期的に業務の点検、監視が行われたか		
特記事項	2 事業計画・報告書、予算書・決算書や、施設の利用状況などの定期報告、点検・検査結果報告などが適切な時期に提出されたか		

7 危機管理体制

※すべて「適」で「3」。1箇所でも「否」の場合は「1」。「4」・「5」・「否」とする場合は、必ず特記事項欄に理由を記載すること。

区分	確認内容	適否欄	評価
安全対策	1 危機管理マニュアルが整備されているか	適	3
	2 危機管理マニュアルの内容が職員に周知されているか		
	3 常に、日常の事故防止などに注意を払っているか		
個人情報保護	1 施設の利用者の個人情報を保護するための対策が適切であったか	適	
防犯、防災対策	1 防犯、防火などの対策、体制が適切であったか	適	
	2 防災訓練など、必要な訓練が実施されたか	適	
緊急時対応、体制	1 事故発生時や非常災害時の対応などが適切であったか	適	
	2 必要な保険に加入するなど、利用者などからの損害賠償請求への対応措置が講じられているか		
特記事項	危機管理に対する職員研修の実施（実施内容：救急救命対応、不審者対応訓練）		

総合評価

【総合評価】 A：とても優れている / B：優れている / C：適正である / D：努力が必要である / E：改善が必要である

総合評価	評価項目	評価	総合評価		子育て支援施設
	施設の設置目的の達成	3	C		
	指定管理者の健全性	3			
	施設の有効活用	3			
	利用者評価	4			
	事業収支	3			
	管理運営全般	3			
	危機管理体制	3			

評価理由	<p>イベント内容について不断の見直しを行い、市や市内の社会資源を活用したイベントの実施により、高い利用者満足度を維持したことを評価した。</p> <p>一時預かり保育に際し、保護者持参物の一部無料貸し出しを実施し、一時預かり保育の利便性向上を図ったことを評価した。</p>
------	---

取組・改善案等	前年度からの課題・改善事項	実施状況	次年度へ向けての目標・取組・改善事項
	<p>①新型コロナの感染防止対策の徹底</p> <p>②広場と一時預かり保育の利用者を増やす</p> <p>③つどいの広場での新規イベントの実施</p>	<p>①施設内、玩具等備品の消毒の徹底、職員の健康管理、利用者の来館時の検温・体調確認・手洗いの依頼を徹底</p> <p>②継続してSNS(X、Instagram)を利用し、広場・一時預かり保育の紹介と広場イベントの告知、案内チラシを施設周辺の鉄道駅・店舗・保育園・幼稚園・医療機関・福祉施設に配布し、認知度を高める。</p> <p>③新規イベントの企画・実施に向けた外部ボランティア（高齢者、中高生等）へイベントの依頼</p>	<p>①引き続き感染防止対応を実施する</p> <p>②SNSの利用を継続すると共に、市内の各種イベントへの参加や鉄道駅・店舗への案内ポスターの掲示依頼を実施する</p> <p>③更なる新規イベントの企画・実施と外部ボランティア、企業（教育・医療関連）との共同イベントの提案、実施</p>

指定管理者自己評価

(1) 評価期間の取組に対する評価

①サービス向上に向けての取組

- ・広場で実施するイベントについて、新規イベント（歯科医相談、おもちゃ病院）を企画し実施した。新規イベントの実施により、広場の利用者増に繋がることが出来た。併せて既存イベントへの参加者増や、イベント参加者の一時預かり利用にも繋げることが出来た。
- ・一時預かり保育について、新規利用者への利用前面談の実施により、職員が利用する乳幼児の状況を事前に確認することができ、より丁寧な保育対応を実施する事が出来た。また、利用する保護者からも利用前面談の実施は安心して利用が出来るとの声が多く好評を得た。
- ・広場を利用する利用者に向けた株式会社明日香所属の保健師の定期的（月2・3回程度）な来館は利用者から好評を得ており、相談日を心待ちにしている利用者が増え、更なる利用者増に繋がることが出来た。
- ・広場利用、イベント内容、一時預かりに関する情報を継続してSNS(HP、X、Instagram)を使用して案内を行い、利用者増に繋がることが出来た。

②業務の効率化に対する取組

- ・広場でのイベント実施にあたり、幅広く利用者が参加出来るよう、イベント内容の見直しと参加人数の見直しを行った。また、イベントに参加しない利用者也自由に利用することが出来るよう、利用場所の見直し、変更を行った。
- ・一時預かり保育の利用者持参物の一部無料貸し出しを行い、保護者が持参物を減らしてより利用し易いような対応を行った。

③その他

- ・施設内設備、備品、玩具を日々点検し、破損等を確認した際は速やかに対応を行った。
- ・広場の利用状況、イベント対応、一時預かり保育状況（予約人数、利用者情報等）について、職員全員での綿密な情報共有を図った。
- ・明日香保健師の巡回相談対応、職員の対応の強化と情報の共有化を行い、利用者の子育て相談対応の更なる充実を図った。

(2) 管理業務実施上の課題

- ・施設内での新型コロナ発生防止の為の備品・玩具等の消毒の徹底と、来館者への検温・体調確認、手洗い対応の継続を依頼する。また、職員の健康管理にも留意していく。
- ・事故、ケガの発生を防ぐ為、日々の施設内・備品の安全確認、職員の巡回、広場・一時預かり保育状況の職員間の共有を図り、事故・利用者のケガ防止対応を実施。引き続き、施設内・備品の安全確認と事故・ケガ防止の為、職員の巡回、広場・一時預かり保育状況の職員間の共有を図っていく。
- ・毎月実施している火災・地震・不審者訓練について、毎回内容を変えて実施していく。実施にあたり、引き続き広場・一時預かり保育利用者にも積極的に参加してもらうよう参加を促していく。利用者の参加率を上げる為、施設内に年間計画を貼り出したり、訓練日を施設内に掲示を行ったりSNS(X、Instagram)で案内を行っていく。

(3) 次年度以降の取組

- ・広場・一時預かり保育の利用者増に向けて、施設内近隣の商業施設、保育関係施設、鉄道駅に広場の紹介ポスター・チラシの設置を依頼、設置を行う。また、市や町内会主催のイベントにも参加し、広場・一時預かり保育の紹介を行う。
- ・昨年度実施が出来なかったイベントや、新たなイベントを企画し実施する。世代間交流（特に高齢者）イベント、中高生の就業体験イベント、子ども用の洋服交換イベントを実施していく。
- ・一時預かり保育の利用者増に向けて、持参物の一部無料貸し出し対応の更なる周知を行う。
- ・一時預かり保育対応の更なる向上の為、職員への保育関連研修を継続して実施して対応の質を高めていく。